

3施設一体化について

COCO・てらすは、旧建物で課題となっていた老朽化や必要なスペースの不足、また、近年求められている障害種別を超えた多様なニーズや複合的な課題への対応、ライフステージを通じた切れ目のない支援などの役割に対応すべく整備しました。

COCO・てらすの愛称には、支援の必要な「個々」に寄り添い、障害や悩みを抱える人たちの心を「照らす」施設などの意味を込めています。

建物の特徴

①利用者目線で分かりやすい相談窓口等の配置

- ・1階に3施設の相談部門、2階に診療部門を集約し、利用者の利便性を向上
- ・複合的な課題など、相談先が分からぬ方にも対応する「相談案内窓口」を配置
- ・職員の主軸動線となる各階の建物の中心部に打ち合わせなどができる「スタッフコア」を設け、階をまたいだエリア間の連携を円滑にすることはもとより、施設間の垣根を超えた連携を促進



②利用者の安心・プライバシーに配慮した設備の充実

- ・発達検査の検査室を6室から10室に増設し、相談、検査に係る待ち時間を短縮・解消
- ・児童福祉部門(子ども)と障害福祉部門(大人)のエリアを分けることで、異なる利用者同士の交錯を低減するほか、高次脳機能障害の方の入所者居室の一部個室化などプライバシーに配慮した施設を実現
- ・研修室、体育館に可動式の分割壁やネットを設置し、利用人数に応じた柔軟な対応を実現



③ぬくもりを感じ、快適で、心安らぐ施設の整備

- ・廊下や諸室へのゆとりをもった幅の確保、わかりやすい施設内の表示サイン、手すりの設置や段差の解消など、ユニバーサルデザインに基づく設計思想を各所に導入
- ・エントランスの壁・天井など、利用者の目に触れやすい共用部分への積極的な木材使用による心安らぐ施設の整備



館内紹介 1階

各施設の相談部門を集約しています。
相談先が分からぬ方は相談案内窓口へお尋ねください。



児童相談所 発達相談所受付

子どもや子育てに関する様々な相談を受け付けています。



地域リハビリテーション 推進センター受付

補装具や自立支援医療(更生医療)の給付などの相談を受け付けています。



相談案内窓口

相談先が分からぬ方に適切な部署・場所を案内しています。

1F



こころの健康増進センター 受付

依存症外来の初回診療の方や事前に予約いただいた方の各種相談を受け付けています。



発達障害者支援センター かがやき

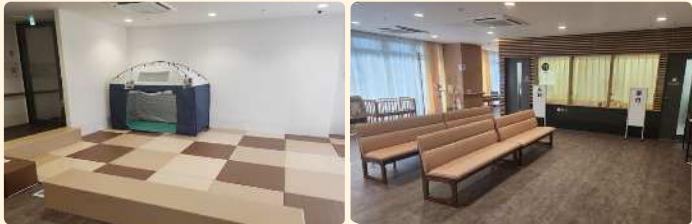
発達障害のある方とその家族が地域で安定して生活できるように支援しています。

館内紹介 2・3階

こども、からだ、こころに関する診療所のほか、うさぎ園、こぐま園があります。

児童福祉センター診療所

子どものこころやからだの発達に不安や悩みがある場合、診療や検査を行い、必要な治療を行います。



2F

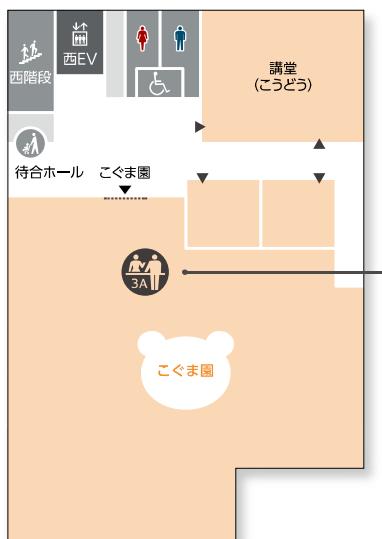


児童発達支援センター うさぎ園

ことばや聞こえ、発達のかたよりについて支援が必要な就学前の子どもを対象に子どもや保護者の支援を実施しています。



3F



地域リハビリテーション推進センター・ こころの健康増進センター診療所

補装具や依存症などの診察を行っています。

児童発達支援センター こぐま園

発達に不安のある就学前の子どもが、保護者とともに通園し、療育など受けるとともに、保護者に対して助言・サポートを行っています。



館内紹介 4階

体育館、研修室や、からだとこころに関する各種訓練を行う部屋のほか、障害のある方の就労の場や交流の場を提供する施設もあります。



体育馆

ボールを使用したダイナミックな動きや長距離歩行訓練を行うこともあります。



ADL室

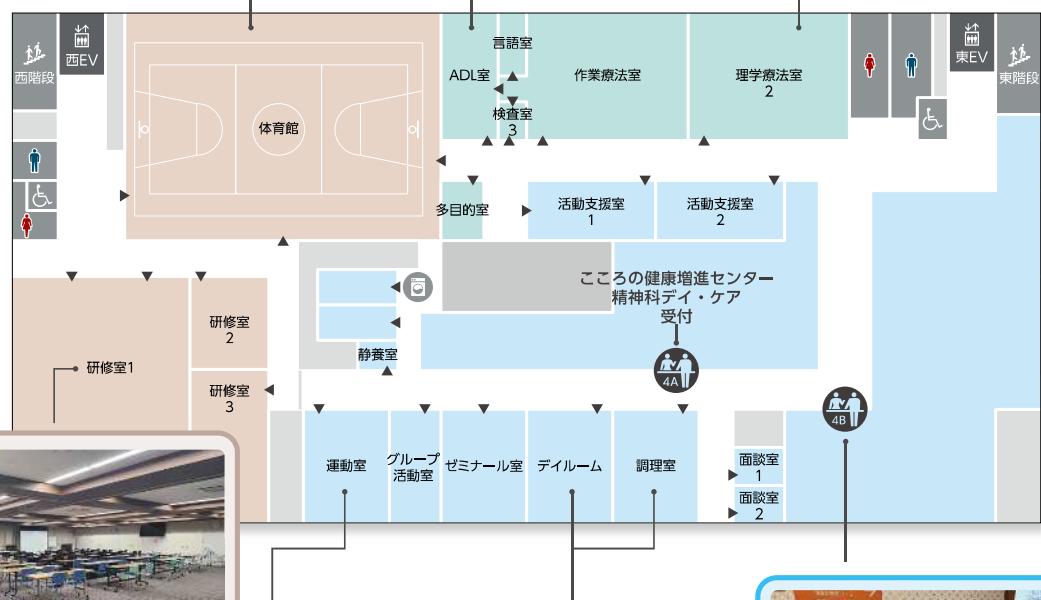
在宅生活に向け、料理など家事の訓練を行います。



理学療法室

ベッドやマット、平行棒などを使用して訓練しています。

4F



研修室

最大100人を超える人数を収容可能。間仕切りで3つの研修室にもできます。



運動室

大きな鏡を見ながらバランスボールを使ったフィットネスや楽器演奏などが行えます。

調理室、デイルーム

デイ・ケアを利用される方が調理をしたり、各種セミナーなどのプログラムを受講します。



施設内の
菜園で採れた
野菜も調理に
使います。



朱雀工房

就労の場を提供したり、一般就労に向けた支援をします。

支援センターなごやか

障害のある方や介護者等からの地域生活や福祉に関する様々な相談に応じます。

なごやかサロン

精神障害のある方に過ごしの場や交流の場を提供しています。

館内紹介

5階

高次脳機能障害のある方で訓練のために入所・通所されている方が利用される学習室や居室、食堂などがあります。



食堂

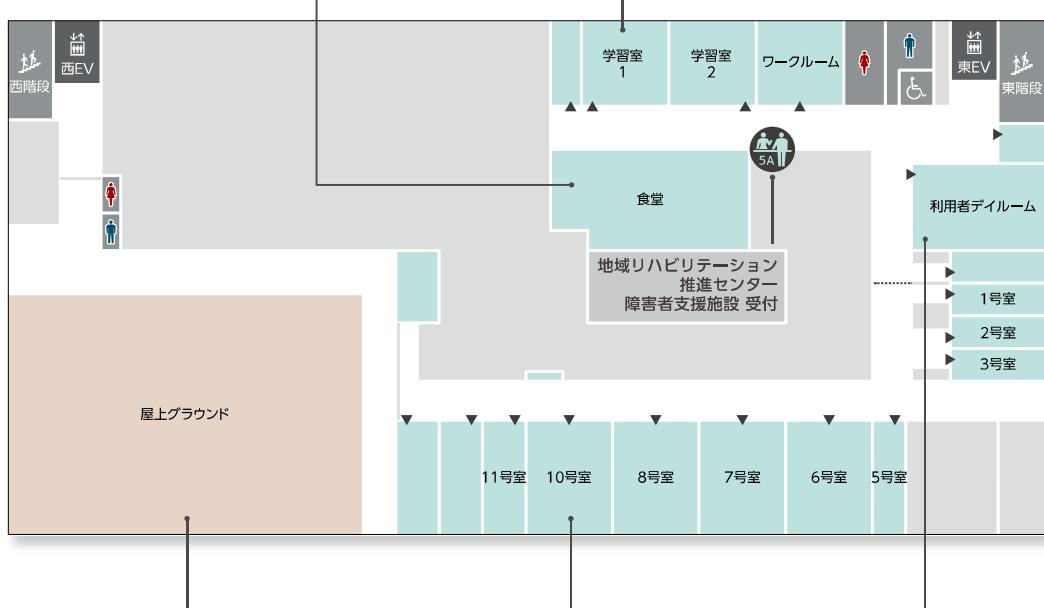
食事の時間になると配膳車が来ます。南側の大きな窓からは1階までの吹き抜けの空間が見え、開放的です。



学習室

認知リハビリ、ことばグループ、教養プリント・パズル・パソコンのプログラムを行います。
通所の方はこの部屋で昼食を取ります。

5F



屋上グラウンド

スロープや段差、砂利道、溝などがあり、屋外を想定した応用的な歩行訓練を行います。



居室

原則は4人部屋を利用しているだけですが、利用される方の状況に合わせて個室の利用が可能です。

※写真は個室です。



デイルーム

新聞、書籍・漫画、テレビ、冷蔵庫などがあり、くつろいでいただけます。